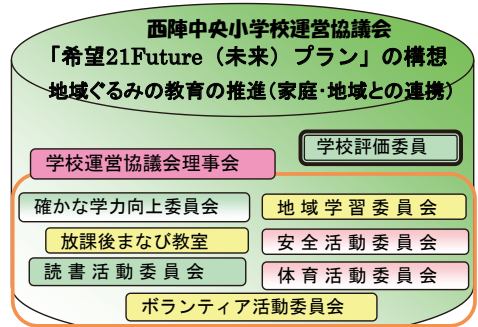


〈希望21未来プラン〉地域ぐるみの教育の推進（家庭・地域との連携）

京都府京都市	● 活動名	● 関係する学校名
	西陣中央小学校学校運営協議会	京都市立西陣中央小学校

設置年度	平成 18 年度	学級数	21 学級	児童・生徒数	603 人
学校運営協議会の委員数	7 人	学校運営協議員の属性	自治連合会会長、住民福祉協議会会長、PTA会長 等		
地域学校協働本部との連携・協働体制の有無	無				
参考 URL	http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishijincho-u/				

● 体制図



● 連絡先 京都市教育委員会生涯学習部 ☎ 075-251-0456

● 活動の概要・経緯
平成9年、伝統ある成逸・西陣・桃菌・聚楽の4小学校が統合し、「西陣中央小学校」として開校し、21年目を迎えている。地域の自治体活動は元学区単位で行われているが4学区合同の事業も子供の活動を中心に増えている。どの元学区の方々にも、学校に対する応援や協力の根底には「地域の子は地域で育てる」といった素晴らしい思いがあり、平成18年に学校運営協議会を設置して、次代を担う子供たちが地域の方々から学んだことを生かし地域に返していけるような教育活動を推進してきた。特に全国的に有名な西陣の町に根づく伝統文化や産業についての学習は「にじの学習」と名付け、自分発の思いを大切に、本物に触れ、感じ、考え、交流し自分の言葉で発信するといった探究活動に発展してきている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

「親子メダカ教室」（7月）「親子生け花教室」（1月）：地域の方自ら郊外にめだかを採しに行き、教室開催までに時間をかけて準備を進めている。当日はめだかの見分け方や飼い方を親子で学び、家庭で飼育し命の大切さを実感。地域の方々が講師となって花への思いを大切に親子で活ける活動を通じて、花の命について考えている。（確かな学力向上委員会担当）
 「放課後絵本ラウンド」「朝の読み聞かせ」「ブックフェア」等：地域の方が毎日当番を決めて中間休みに図書の貸出しと返却を担当。本の管理・環境整備をはじめ、様々な機会をとおして本との出会いを作り、読書活動を推進。また、地域の方が英語の本の読み聞かせにも挑戦し、豊かな心の育成を推進している。（読書活動委員会担当）
 「にじの学習」支援：地域の方々講師となり、昔遊び（1年）まちなか体験（2年）浴衣の着付け・昔の暮らし・剣鉾（祭）体験（3年）華道（4年）茶道（5年）西陣織・能・雅楽（6年）の伝統文化と地域の特色を生かした学習活動を支援。学習に必要な多くの教材は委員が用意する。土曜学習にも講師として参加（地域学習委員会担当）
 「米寿のお祝い・敬老会（福祉）」：地域のボランティア活動と連携を図り、踊りや歌・手遊び・手作りプレゼントで地域のお年寄りをお祝いして交流。地域の方々プレゼントの作成や歌の練習などを支援。ボランティア精神を学び、社会に貢献できる心の育成を推進（ボランティア活動委員会担当）

【実施にあたっての工夫】

理事会の下に実行部隊である6つの企画推進委員会を位置づけ、連携。また、どの委員会にもPTA本部・教職員が入ることで地域学校協働を図り、学校評価で検証している。

● 事業を実施しての効果・成果

学校運営協議会も設置して11年目となり、子供たちや保護者・地域の方々との交流が深まってきた。地域の方が頻りに学校に足を運んでいることもあり、学校教育への関心が高く、快く学校の依頼にも応えていただいている。昨年度は創立20周年のお祝いに大勢の方が駆けつけ、今後も、子供たちのために学校を発展させていきたいとの呼びかけに呼応してもらっている。教職員も気軽に声を掛け合うことを大切にして絆を深めている。



3年「着付け体験」
にじの学習



夏休み土曜学習
「親子メダカ教室」

ポイント

活動の柱を知・徳・体に分類しているのが、保護者や地域にも理解しやすい活動になっているのではないかと思います。他の地域でも、組織の作り方が参考になるとと思います。